

平成 29 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団決算

平成 29 年度

決 算 書

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

## 目 次

### 平成 29 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団事業報告

総 括	1
I 事業概要	1
1. 飯塚市文化会館指定管理業務	1
(1) 飯塚市文化会館管理運営業務	2
(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務	3
(3) 自主文化事業（芸術文化振興事業）	3
2. 公益財団法人管理運営事務	8
3. 飯塚市からの受託事業	11
(1) イイツカコミュニティセンター管理業務	11
(2) 飯塚市歴史資料館管理業務	11
(3) 飯塚市旧伊藤伝右衛門邸管理業務	12
(4) 公民館支援業務	12
II 平成 29 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団決算報告書	
正味財産増減計算書	13
貸借対照表	17
財産目録	18
監査報告書	19

# 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 平成 29 年度事業報告書

## 総 括

当財団は、市民の文化芸術に対する多様なニーズに応えるため、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、専門性を発揮して文化芸術の振興施策の一端を担い、各種の文化事業の実施と文化会館の管理運営により、財団の使命である「飯塚市における文化芸術の振興」における役割を積極的に果たすべく事業展開に努めました。

事業の実施にあたっては、飯塚市文化振興基本条例や文化振興マスタープラン、国が制定した「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」を踏まえ、定款に掲げる事業を企画し、行政・市民・事業者と連携して取り組みを進めてまいりました。

日ごろ文化芸術に触れることの少ない市民に対して、小学校や公共施設などへのアウトリーチ事業をはじめ、市民ニーズを反映した芸術鑑賞機会の提供を行うとともに、市民参加型や市民との協働による文化事業を拡充させ、市民の主体的な文化芸術活動の活性化や、地域文化の振興・支援に努めました。

平成 29 年度は、飯塚市文化会館の第 2 期目の指定管理者としてスタートすることになり、地域の文化発信拠点である「飯塚市文化会館」のホスピタリティの高い会館運営を心がけるとともに、お客様が安全で安心してご利用いただける施設環境の整備に取り組みました。

## I. 事業概要

### 1. 飯塚市文化会館指定管理業務

飯塚市文化会館の指定管理者として、施設の安全管理に努めるとともに、利用案内施設貸出及び利用料徴収等の業務をはじめ、施設や設備の保守管理業務及び維持補修を行いました。

施設・設備面などの維持管理では、年間計画に基づく専門業者の定期点検や職員による日常点検を行うなど、設備の機能維持に努めました。また、飯塚市と協議し老朽化している舞台設備や建築設備の修繕を行い、中ホールホワイエにスロープを設置するなどバリアフリー化を進め安全性の向上を図るとともに環境整備に努めました。

また、飯塚市文化会館が竣工後 26 年経過し老朽化が進んでいるため、今後施設全体をどのように維持管理していくか施設の劣化・不具合状態を把握し、中長期的な視点で検討に取り組みました。

危機管理対策では、大規模地震や火災を想定した防災総合訓練を年2回実施するとともに、筑豊吹奏楽連盟と共催し「避難訓練コンサート」を実施し、防災意識の高揚に努めました。また、お客様の生命の安全確保のため、普通救命講習に参加し、AEDを用いた心肺蘇生法等の処置について習得しました。

また、地域の芸術文化を振興するため、飯塚市文化会館を拠点にさまざまな分野の鑑賞事業や市民参加事業などの自主文化事業を実施し、市民が身近に芸術文化に触れる機会と場を提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与しました。

○飯塚市文化会館指定管理料 131,169,000 円

(1) 飯塚市文化会館管理運營業務

- ① 開館日数 308 日
- ② 利用団体数 延 1,411 団体
- ③ 入場者数 237,418 人
- ④ 施設の稼働率（利用区分毎） 48.0%
- ⑤ 施設、設備保全のための業務委託契約 32 件 86,546,352 円

【施設の概要】

延床面積等	構造	主な施設の設備規模	
建築面積 10,659 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート造、 一部	大ホール	客席 1,504 席
		中ホール	客席 582 席
延床面積 17,455 m <sup>2</sup>	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建	展示ホール	面積 450 m <sup>2</sup>
		リハーサル室	面積 125 m <sup>2</sup>

平成29年度飯塚市文化会館利用料収入状況

(単位：円・%)

区分	施設利用料	附属設備・冷暖房料	合計	構成比
大ホール	8,293,335	11,642,916	19,936,251	49.9
中ホール	4,194,340	5,409,607	9,603,947	24.0
展示ホール	4,194,837	1,744,854	5,939,691	14.9
リハーサル室	986,080	357,523	1,343,603	3.4
練習室	535,319	193,755	729,074	1.8

会議室等	2,040,737	248,352	2,289,089	5.7
広 場	87,495	30,179	117,674	0.3
合 計	20,332,143	19,627,186	39,959,329	100.0
前年度合計	20,858,470	20,023,638	40,882,108	100.0

(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務

- |          |                              |
|----------|------------------------------|
| ① 出入庫時間  | 8時から22時まで                    |
| ② 駐車可能台数 | 147台                         |
| ③ 使用料金   | 1時間まで200円<br>1時間を超え4時間まで300円 |
| ④ 割増料金   | 4時間以降、30分ごとに100円             |

飯塚市文化会館駐車場利用状況

(単位：日・台・円)

区 分	利用日数	駐車台数	1日平均駐車台数	収入金額
4月	30	3,771	126	664,600
5月	31	4,063	131	705,500
6月	30	4,623	154	880,800
7月	31	5,342	172	1,145,100
8月	31	3,923	127	681,100
9月	30	4,448	148	862,200
10月	31	5,350	173	945,300
11月	30	4,723	157	870,600
12月	31	3,879	125	682,500
1月	31	3,768	122	620,600
2月	28	3,985	142	695,700
3月	31	4,283	138	859,900
合 計	365	52,158	143	9,613,900
前年度合計	364	52,566	144	9,901,000

※駐車場収入は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

(3) 自主文化事業（芸術文化振興事業）

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、市民のニーズに応える音楽、舞台芸術、伝統芸能、講演会等の幅広いジャンルの事業を次のとおり実施しました。

○総事業費	24,163,939 円
○入場料収入	3,538,446 円
○補助金収入	2,152,000 円
○講座等参加者負担金	809,500 円
○広告収入	792,000 円
○寄付金	1,200,000 円

## ① 鑑賞事業

これまでに構築してきた文化団体や市、企業とのネットワークをさらに活かし、子どもからシニア世代まで多くの市民の多様な鑑賞ニーズに応える公演を企画、実施しました。

日本を訪れる国賓や公賓の歓迎行事での演奏や国家的行事に数多く参加するとともに、首都圏で開催される定期演奏会など全国各地で幅広い演奏活動を行っている日本を代表する吹奏楽団「陸上自衛隊中央音楽隊」の飯塚演奏会を関係者のご協力により、県内高校生を招待するとともに公募した市民を対象とした昼・夜2回の公演で行い、多くの方々に素晴らしい演奏に触れていただく機会となりました。

ニューイヤーコンサートでは、今年から北九州の響ホールを拠点に活動している響ホール室内合奏団による世界各国でも上演されている傑作オペレッタ「メリー・ウィドウ」を開催しました。今回の公演は、公演時間を90分に圧縮した日本語によるコンサート形式のダイジェスト版となっており、飯塚新人音楽コンクールの受賞者や飯塚第九の会ソリストなど飯塚にゆかりのある歌手陣に加え、北九州を中心に活躍する俳優陣も出演し、笑いあり、涙ありの会場を巻き込んで新年に相応しい公演となりました。

この地域には歴史ある多くのアマチュアブラスバンドがあり、それぞれ特徴ある音楽活動を行っています。そんな地域にある「響きの良いホール」「ブラスバンドの文化」を活かし公共ホールから音楽の風を送り、誰もが音楽を楽しみ交流が生まれ、まち全体に音楽が溢れ「やさしさと豊かな心が育つまち」を目標に、昨年引き続き「イイツカ☆ブラスフェスティバル2018」に取り組みました。この演奏会は、中学生から大人まで、様々な世代の人が一緒に集い、ひとつのコンサートに向けて合同練習を重ねて本番を迎えるなど、地域の文化振興にとって果たすべき役割は大きなものがあります。

昨年に引き続き、筑豊地域を中心に様々なジャンルの活動を行っているアマチュアミュージシャンが集い、会館のホールで楽しく活気あるステージを行い、お互いの親睦や観客との交流を深める「筑豊B1ミュージックフェスティバル」を開催しました。この事業では、ホールでの演奏に加え商店街の「まちなか音楽ステージ」で街頭ライブを行うことにより、市民が音楽を身近で楽しむと共にまちの賑わい創出にもつながりました。

公益財団法人ニッセイ文化振興事業団が、児童・青少年を対象にして全国各地で上演している「ニッセイ名作シリーズ」を飯塚市教育委員会と共催して、市内小学

5年生を対象に福岡県退職教職員協会の支援を得て芸術鑑賞招待事業として実施しました。「不思議の国のアリス」のお芝居を見ながら、一流の音楽家の歌や九州交響楽団の生演奏を楽しめる優れた舞台芸術に触れる機会を提供することができました。

一般財団法人自治総合センターの宝くじ文化公演事業として、「海援隊トーク&ライブ 2018」を当館と築上町文化会館コマーレの2館で開催しました。福岡県出身の武田鉄矢らによるフォークグループの懐かしいメロディーと軽快なトークステージを廉価な入場料で提供することができました。

身近に気軽にさまざまなジャンルの音楽が楽しめるサロンコンサートでは、「YukiHiro Band・オールディーズ・パーティ」と題した70年代をはじめとするエルビスなどの懐かしのメロディーを展示ホールという通常とは違う環境の中で、ステージと会場が一体となって盛り上がりました。また、飯塚市出身の澁谷由美子さんのヴァイオリンコンサートでは、クラシックから唱歌やポピュラーまで様々なジャンルの音楽を素晴らしい音色で鑑賞していただくことができました。

## ② 参加育成事業

さまざまなジャンルの芸術文化に触れて体験していただくことにより、地域文化芸術活動の活性化を図るため、各種の講座やワークショップを実施しました。

楽器演奏を体験する入門編として、大正琴・オカリナ・ウクレレに新しくギターを加え4講座を開設し、講座のスタートアップからサークル運営まで、指導者と職員が協力して行い活動発表会も「ミニ・プチコンサート」として開催しました。

連続して開催している「食のセミナー」では、それぞれの季節に大人気のゆる菓膳に関する講座を開催するとともに、「みそ作り体験」のワークショップも開催しました。

遠賀川流域は、「立岩遺跡」をはじめ弥生、古墳時代の遺跡が多く発掘され、古事記や日本書紀に登場する神々の伝承が各地に多く残っており、全国的に見ても古代史関連の文化資源が豊富な地域です。このような歴史文化に彩られた地域の魅力を再確認するため、飯塚市出身の考古学者高島忠平氏監修による古代史連続講座を遠賀川古代史事業推進実行委員会と連携し企業等の支援を受けて開催しました。4回のフォーラム及び5回の講演会には市外からの参加者も多く延べ1,800人もの参加があり、地域の歴史・文化を再認識し郷土に対する誇りを醸成する機会とすることができました。

## ③ 出前講座事業

公立文化施設がその役割を果たし地域活性化に貢献するためには、住民にとって、身近な存在となる必要があります。普段、文化会館に足を運ぶことの少ない市民に対し、気軽に参加できる事業を開催して、舞台芸術に触れる機会を提供しました。

そのための取り組みとして、市内公民館等へ九州交響楽団の団員等による木管五

重奏や弦楽四重奏などの出前コンサートをはじめ、学校等のニーズに応じた朗読や歌唱指導などの参加体験型のプログラムを提供する出前講座事業を飯塚市教育委員会とも連携し、市内の小学校 11 校で参加児童約 1,200 人を対象にアウトリーチ活動として実施しました。

また、出前講座として取り組んでいる音楽朗読劇を「かきくけコモンの出前講座」と題して制作し、朗読と歌唱のステージとして文化会館の展示ホールで発表することで一般市民の方々にも理解を深めることができました。

#### ④ 支援事業

これからの文化芸術を担う人材を育成するため、文化会館等を活動拠点として、練習や発表会を行う文化団体と連携し、市民参加型の事業を推進するとともに、活動を支援するため、多様な芸術文化活動への会場利用料金の負担軽減や事業運営に関しての人的支援を行い、市民の芸術文化活動の育成支援を図りました。

#### ⑤ その他事業（文化芸術情報の収集及び発信事業）

飯塚市文化会館が加盟している全国公立文化施設協会などを通じて、国や県、各地の文化施設などと連携を図りながら、最新の文化情報の収集に努めたほか、新聞社等のメディアによる情報発信、ホームページや F a c e b o o k などを通じて、財団の取り組みや公演案内をリアルタイムで発信しました。

また、紙面による情報提供については、各種催し物等の情報や事業団が管理運営する施設の利用案内を機関誌「秋桜散歩道」（毎月 57,000 部発行）を通じて市民に提供しました。

また、会館ホールを利用する団体等から受託を受けて、販売手数料を得て、音楽・演劇等のチケットを販売すると共に、コスモスコモンクラブ会員の加入拡大に取り組みました。

# 平成29年度 自主文化事業 概要

## ①芸術鑑賞事業

	事業名	開催日	会場	入場者数及び参加者・受講者数
1	古代から未来のトビラを拓く イヅカ発古代史情報最前線 連続講座～遠賀川古代文化と邪馬台国～ フォーラム4回・講演会5回	【フォーラム】5/21(日)7/9(日)10/1(日)2/18(日)【講演会】6/17(土)9/2(土)11/18(土)1/20(土)3/17(土)	【フォーラム】大・中ホール 【講演会】コセン学習室401	1,723名①282名 ②162名 ③219名 ④156名 ⑤250名 ⑥168名 ⑦170名 ⑧165名 ⑨151名
2	陸上自衛隊中央音楽隊 飯塚演奏会 2回	7/16(日)	大ホール	①1,246名、②1,214名
3	筑豊B1ミュージックフェスティバル2017 2回 ・まちなか音楽ステージ5回・宵のロココンサート	①9/16(土)②9/17(日) 宵のロココンサート9/3(日)	中ホール、展示ホール、本町・東町商店街	①201名(191名、招待10名)②177名(173名、招待4名)・まちなか音楽ステージ540名/宵のロココンサート300名
4	こずもす寄席 ～寄席普及公演～	11/18(土)	中ホール	133名
5	闘うピアニスト 赤松林太郎ピアノ・リサイタル【共催】	12/10(日)	中ホール	297名(内招待7名)
6	コスモスサロンコンサートVol.5 ①YukiHiro Band オールデイズ パーティ ②澁谷由美子&文京華 THE MUSIC TIME	①2/1(木)②3/20(火)	展示ホール	①90名(86名、招待4名) ②51名(47名、招待4名)
7	宝くじ文化事業 海援隊トーク&ライブ 2018【助成事業】	1/21(日)	中ホール	520名
8	精華女子高等学校吹奏楽部コンサート【共催】	2/4(日)	大ホール	1,200名
9	響ホール室内合奏団 オペレッタ「メリーウィドウ」	1/14(日)	中ホール	422名(346名、招待76名)
10	ニッセイ名作シリーズ2017 不思議の国のアリスのクラシックコンサート「ベートーヴェンと行くアリスの音楽旅行」【共催】	3/1(木)	大ホール	1,090名(1,076名、招待14名)
11	イヅカ☆プラスフェスティバル2018	3/11(日)	大ホール	791名(761名、招待30名)
12	英語で歌おう！タップで踊ろう！親子で楽しむスペシャルコンサート kids meet jazz!	9/10(日)	中ホール	266名
13	Cosmos Cinema 6回	①4/14(金)②6/15(木)③8/9(水)④10/13(金)⑤12/15(金)⑥2/15(木)	中ホール	①139名(内招待15名)②83名(内招待2名)③名70名(内招待6名)④53名(内招待5名)⑤80名(内招待28名)⑥53名(内招待6名)
14	朗読会～今まで そしてこれから～	11/25(土)	展示ホール	124名
15	綾小路きみまろ笑撃ライブ2018【共催】	2/6(火)	大ホール	1,400名

## ②参加育成事業

16	やってみよう!第7期 大正琴講座	8回(7月～10月、水曜)	練習室	受講生5名
17	やってみよう!第6期 ウクレレ講座	8回(7月～10月、水曜)	練習室	受講生10名
18	やってみよう!第4期 オカリナ講座	8回(6月～10月、火曜)	練習室	受講生12名
19	やってみよう!第1期 アコースティックギター講座	8回(7月～11月、水曜)	練習室	受講生16名
20	ミニ・プチコンサートVol.5 ～大正琴&ウクレレ&オカリナ～	5/7(日)	展示ホール	100名
21	e-ZUKAどんどこKids Vol.6	2/18(日)	大ホール	514名
22	飯塚コスモスコモン少年少女合唱団練習	通年土曜日	リハーサル室・練習室	団員14名
23	第15回 飯塚コスモスコモン少年少女合唱団定期演奏会	8/27(日)	中ホール	入場者174名、市民合唱団12名
24	イヅカコスモスコモンピア/EKIDENコンサート2017	8/6(日)	大ホール	入場者250名(内招待20名)、参加者組(69組)
25	音楽イメージ絵画教室	12回(7月～12月、日曜)	第2会議室	受講生19名
26	囲碁を楽しもう講座・囲碁教室	講座7/17(月)、教室5回(7/28(金)、8/4(金)、10(木)、17(木)、25(金))	リハーサル室・第2会議室	受講生15名、教室14名(内保護者4名)
27	コモンクラシック講座(4回)	4回(11/4(土)、12/8(金)、22(金)、1/6(土))	リハーサル室	受講生14名
28	食のセミナー(3回) ①ホジティブエイジングな食べ方Vol7②ホジティブエイジングな食べ方Vol8③みそは生き物④愛情たっぷりみそ作り	①7/1(土)②11/23(木、祝)③3/21(水、祝)	展示ホール・休憩室	①28名②25名③33名
29	活動支援事業(子どもプログラミング教室)	2/17(土)	近畿大学産業理工学部福岡キャンパス5号5207教室	12名
30	第22期子どものためのドラマスクール	月2回日曜/発表公演/3/25(日)	リハーサル室・練習室・展示ホール	初心者コース10名、シスターコース30名 発表公演:昼281名、夜178名
31	トゥインクル キャッツ「こころのバリアフリー 愛いっぱいコンサート」	9/2(土)	中ホール	520名
32	出て!観て!感動!コモン・ステージ「一六荘」「朗読あゆみの会」	2回(①10/9月、祝 ②3/17土)	展示ホール	①120名 ②75名

## ③出前講座事業

33	イヅカコスモスコモン出前コンサート(4回) ①アーシングカセット②コスモスコモン木管五重奏③九響ムバーによる弦楽四重奏④福岡アスクインテット	①10/15(日)②10/21(土)③10/28(土)④11/11(土)	①ちくほ図書館②庄内保険福祉総合センター③徳波福祉総合センター④田舎サンインカナル	①67名②90名③100名④100名
34	かきくけコモンの出前講座(11回)・朗読「もちもちの木」・音楽「歌唱指導」・心の講演	6/30(金)他10日	穎田小 他9校、※1校2回あり	1,268名

## ④その他

35	イヅカコスモスコモンクラブ			
36	職員スキルアップ研修			
37	機関誌「秋桜散歩道」発行等 情報提供事業			
38	公益財団法人の経営管理、組織、人事管理、財務運営			

## 2. 公益財団法人管理運営事務

定款に基づき理事会を4回、評議員会を3回開催し、財団運営及び事業展開に向け役員の意見を集約しました。

飯塚市の文化振興を担う公益財団法人として、必要なアートマネジメント能力、情報収集発信能力、舞台技術力などを高めるため、各種研修会に事務局職員及び舞台技術職員が参加し、会館運営の総合的な能力の向上に努めました。

(理事会等の開催状況)

### 【理 事 会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成29年5月26日 (第1回定例理事会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成28年度事業報告及び附属明細書の承認について</li> <li>・第2号議案 平成28年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について</li> <li>・第3号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団理事候補者の推薦について</li> <li>・第4号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団監事候補者の推薦について</li> <li>・第5号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団評議員選定委員会委員の選任について</li> <li>・第6号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団評議員候補者の推薦について</li> <li>・第7号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団育児休業規程の一部改正について</li> <li>・第8号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団介護休業規程の一部改正について</li> <li>・第9号議案 平成29年度第1回定時評議員会招集及び提出議案について</li> </ul>	承認 承認 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
平成29年6月23日 (第2回臨時理事会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第10号議案 理事長、副理事長及び業務執行理事の選定について</li> <li>・第11号議案 業務執行理事に支給する報酬等の額について</li> <li>・報告事項1 平成29年度第1回定例評議員会の開催結果について</li> </ul>	可決 可決 報告
平成29年10月26日 (第3回定例理事会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第12号議案 平成29年度事業計画変更について</li> <li>・第13号議案 平成29年度収支補正予算（第1号）について</li> </ul>	可決 可決

	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 14 号議案 平成 29 年度第 2 回臨時評議員会の招集及び提出議案について</li> </ul>	可決
平成 30 年 3 月 15 日 (第 4 回定例理事会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 15 号議案 平成 30 年度事業計画 (案) について</li> <li>第 16 号議案 平成 30 年度収支予算 (案) について</li> <li>第 17 号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団臨時職員に関する規程の一部改正について</li> <li>第 18 号議案 平成 29 年度第 3 回臨時評議員会の招集及び提出議案について</li> <li>報告事項 1 職務執行状況について</li> </ul>	可決 可決 可決 可決 報告

#### 【評議員選定委員会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成 29 年 6 月 6 日 (第 1 回選定委員会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団評議員の選任について</li> </ul>	可決

#### 【評議員会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成 29 年 6 月 13 日 (第 1 回定時評議員会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び附属明細書の承認について</li> <li>第 2 号議案 平成 28 年度計算書類 (貸借対照表及び正味財産増減計算書) 及び附属明細書並びに財産目録の承認について</li> <li>第 3 号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団理事の選任について</li> <li>第 4 号議案 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団監事の選任について</li> <li>報告事項 1 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団休業規程の一部改正について</li> <li>報告事項 2 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団介護休業規程の一部改正について</li> </ul>	承認 承認 可決 可決 報告 報告
平成 29 年 11 月 8 日 (第 2 回臨時評議員会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 5 号議案 平成 29 年度事業計画変更について</li> <li>第 6 号議案 平成 29 年度収支補正予算 (第 1 号) について</li> <li>報告事項 1 飯塚市文化会館長期保存計画策定業務について</li> </ul>	可決 可決 報告

平成 30 年 3 月 28 日 (第 3 回臨時評議員会)	・ 第 7 号議案 平成 30 年度事業計画 (案) について	可決
	・ 第 8 号議案 平成 30 年度収支予算 (案) について	可決
	・ 報告事項 1 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団臨時職員に関する規程の一部改正について	報告

(研修等の受講状況)

研修会等の名称	実施日及び会場	参加人数
平成 29 年度全国公立文化施設協会総会	平成 29 年 6 月 10 日 (土) 久留米市シティプラザ	3 名
避難訓練コンサート (筑豊吹奏楽連盟共催)	平成 29 年 6 月 10 日 (土) イイヅカコスモスコモン	15 名
平成 29 年度福岡県公立文化施設協議会総会	平成 29 年 6 月 21 日 (水) 大牟田市文化会館	3 名
文化施設の天井耐震化研修会	平成 29 年 9 月 8 日 (金) 福岡市 アクロス福岡	2 名
福岡県公立文化施設協議会研修委員会	平成 29 年 9 月 13 日 (水) 福岡市 アクロス福岡	2 名
福岡県公立文化施設協議会研修委員会	平成 29 年 10 月 13 日 (金) 北九州市 北九州芸術劇場	2 名
嘉飯桂地区事業主人権・同和問題研修会	平成 29 年 10 月 24 日 (火) 旧サンシャインかいた	1 名
平成 29 年度福岡県公立文化施設協議会研修会	平成 29 年 10 月 31 日 (火) 北九州市 北九州芸術劇場	3 名
筑豊地区高齢者雇用管理セミナー	平成 29 年 11 月 9 日 (金) 筑豊ハイツ	1 名
筑豊地区障害者雇用促進セミナー	平成 29 年 11 月 17 日 (金) 筑豊ハイツ	1 名
文化会館消防訓練	平成 29 年 12 月 13 日 (水) イイヅカコスモスコモン	15 名
普通救命講習会 (AED 講習会)	平成 30 年 2 月 2 日 (金) 飯塚市防災センター	2 名
筑豊地域づくりセミナー	平成 30 年 2 月 10 日 (土) 飯塚市役所	2 名
平成 29 年度防火管理者講習会 (再講習)	平成 30 年 2 月 14 日 (水) 筑紫野市生涯学習センター	1 名

嘉飯桂地区事業主人権・同和問題研修会	平成30年2月15日(木) 旧サンシャインかいた	1名
--------------------	-----------------------------	----

### 3. 飯塚市からの受託事業

#### (1) イイヅカコミュニティセンター管理業務

ア. 受託金額 28,660,125 円

イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約

清掃委託等 25 件 契約金額 27,939,060 円

#### (2) 飯塚市歴史資料館管理業務

ア. 受託金額 8,603,280 円

イ. 施設の概要

区 分	施設の概要	延床面積
展 示 棟	常設展示室・企画展示室・調査研究室	2,027.52 m <sup>2</sup>
収 蔵 庫	収蔵庫・収蔵室	501.11 m <sup>2</sup>
計		2,528.63 m <sup>2</sup>

#### ウ. 施設の利用状況

(単位：人)

区 分		4月～9月	10月～3月	計	
入 館 者 数	個 人	一 般	1,069	1,483	2,552
		高 校 生	9	8	17
		小・中学生	62	47	109
		計	1,140	1,538	2,678
	団 体	一 般	772	1,718	2,490
		高 校 生	5	3	8
		小・中学生	19	84	103
		計	796	1,805	2,601
有料入館者計		1,936	3,343	5,279	
無料入館者		1,141	4,972	6,113	
合 計		3,077	8,315	11,392	
前年度 合 計		3,586	7,176	10,762	

※飯塚市歴史資料館観覧料は飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

エ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約

清掃委託等 6 件 契約金額 5,563,080 円

オ. 観覧料徴収事務臨時職員 1 名配置

(3) 飯塚市旧伊藤伝右衛門邸管理業務

ア. 受託金額 12,718,080 円

イ. 入館料徴収等管理業務臨時職員 5 名配置

ウ. 施設の概要

敷地面積	7,568.5 m <sup>2</sup>	2,293.48 坪
建物延床面積	1,020.1 m <sup>2</sup>	309.12 坪
飯塚市有形文化財 ※平成 18 年 9 月 26 日指定		
国の名勝指定(庭園) ※平成 23 年 9 月 21 日指定		

エ. 施設の利用状況

(単位：人)

区 分		4 月～9 月	10 月～3 月	計	
入 館 者 数	個 人	一 般	16,485	22,430	38,915
		小・中学生	394	501	895
		入館者計	16,879	22,931	39,810
	団 体	一 般	8,031	13,647	21,678
		小・中学生	73	106	179
		入館者計	8,104	13,753	21,857
	有料入館者計		24,983	36,684	61,667
	減免・無料入館者		2,003	3,429	5,432
	入館者合計 (人)		26,986	40,113	67,099
	入館料合計 (円)		6,918,180	10,062,860	16,981,040
前年度入館者合計 (人)		32,767	54,732	87,499	
前年度減免無料入館者 (人)		1,915	4,433	6,348	
前年度入館料合計 (円)		8,539,000	13,838,420	22,377,420	

※飯塚市旧伊藤伝右衛門邸入館料は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

(4) 公民館支援業務

ア. 受託金額 27,527,040 円

イ. 業務の概要

中央公民館及び地区公民館 12 館の合計 13 公民館に臨時職員を 1 名ずつ配置し運営の補助を行いました。

正味財産増減計算書  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用収益	205,553	205,134	419
基本財産運用益計	205,553	205,134	419
事業収益			
入場料収益	3,538,446	5,496,828	△ 1,958,382
施設利用料収益	39,959,329	40,882,108	△ 922,779
友の会入金収益	267,000	9,000	258,000
友の会会費収益		1,222	△ 1,222
広告料収益	792,000	434,000	358,000
販売手数料収益	467,936	578,567	△ 110,631
指定管理料収益	131,169,000	128,572,000	2,597,000
受託収益	77,508,525	74,617,200	2,891,325
受取分担金収益	809,500	435,500	374,000
事業収益計	254,511,736	251,026,425	3,485,311
受取負担金			
受取負担金	1,885,000	4,000,000	△ 2,115,000
受取負担金計	1,885,000	4,000,000	△ 2,115,000
受取寄付金			
受取寄付金	1,200,000	3,160,000	△ 1,960,000
受取寄付金計	1,200,000	3,160,000	△ 1,960,000
雑収益			
雇用保険料収益	69,661	104,848	△ 35,187
雑収益	282,260	381,543	△ 99,283
雑収益計	351,921	486,391	△ 134,470
経常収益計	258,154,210	258,877,950	△ 723,740
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,955,678	2,955,678	0
給料手当	22,342,290	22,276,661	65,629
臨時雇賃金	32,410,355	30,935,205	1,475,150
退職給付費用	694,200	741,000	△ 46,800
福利厚生費	9,251,989	9,135,423	116,566
旅費交通費	357,860	439,120	△ 81,260
通信運搬費	870,301	941,444	△ 71,143
備品購入費	2,011,157	1,526,253	484,904
消耗品費	4,213,425	4,068,830	144,595
修繕費	4,057,867	3,065,580	992,287
印刷製本費	5,803,932	5,742,760	61,172
燃料費	5,062,902	3,220,001	1,842,901
光熱水費	23,628,363	21,818,092	1,810,271

正味財産増減計算書  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

使用料及び賃借料	4,282,838	2,857,162	1,425,676
保険料	463,024	268,774	194,250
諸謝金	2,608,000	2,483,500	124,500
租税公課	395,100	471,900	△ 76,800
負担金	1,631,500	7,621,500	△ 5,990,000
委託料	128,272,982	137,389,867	△ 9,116,885
役務費	341,763	543,092	△ 201,329
広告料	259,200	269,200	△ 10,000
食糧費	312,834	230,733	82,101
著作権料	86,672	188,595	△ 101,923
消費税	5,150,924	4,728,807	422,117
事業費計	257,465,156	263,919,177	△ 6,454,021
管理費			
役員報酬	260,322	230,322	30,000
給料手当	572,886	571,202	1,684
退職給付費用	17,800	19,000	△ 1,200
福利厚生費	103,125	105,330	△ 2,205
交際費	63,000	52,000	11,000
旅費交通費	6,000		6,000
通信運搬費	14,720	21,650	△ 6,930
消耗品費		23,774	△ 23,774
印刷製本費	18,144	6,048	12,096
燃料費	6,820	6,582	238
租税公課	71,000	71,000	0
負担金	164,000	84,000	80,000
役務費	16,582	19,942	△ 3,360
消費税	109,176	104,193	4,983
委託料	550,800	550,800	0
管理費計	1,974,375	1,865,843	108,532
経常費用計	259,439,531	265,785,020	△ 6,345,489
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,285,321	△ 6,907,070	5,621,749
当期経常増減額	△ 1,285,321	△ 6,907,070	5,621,749
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 1,285,321	△ 6,907,070	5,621,749
一般正味財産期首残高	17,380,352	24,287,422	△ 6,907,070
一般正味財産期末残高	16,095,031	17,380,352	△ 1,285,321
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	116,095,031	117,380,352	△ 1,285,321

正味財産増減計算書内訳表  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益等事業会計				法人会計	合計
		(収1)貸館事 業	(他1)友の会 事業	(他2)公共施 設管運営事業	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産運用収益						205,553	205,553
基本財産運用益計						205,553	205,553
事業収益							
入場料収益	3,538,446						3,538,446
施設利用料収益	29,327,724	10,631,605			10,631,605		39,959,329
友の会入会金収益			267,000		267,000		267,000
広告料収益	792,000						792,000
販売手数料収益	467,936						467,936
指定管理料収益	129,070,296					2,098,704	131,169,000
受託収益				77,508,525	77,508,525		77,508,525
受取分担金収益	809,500						809,500
事業収益計	164,005,902	10,631,605	267,000	77,508,525	88,407,130	2,098,704	254,511,736
受取負担金							
受取負担金	1,885,000						1,885,000
受取負担金計	1,885,000						1,885,000
受取寄付金							
受取寄付金	1,200,000						1,200,000
受取寄付金計	1,200,000						1,200,000
雑収益							
雇用保険料収益	59,561	3,135	348	4,875	8,358	1,742	69,661
雑収益	186,168			95,109	95,109	983	282,260
雑収益計	245,729	3,135	348	99,984	103,467	2,725	351,921
経常収益計	167,336,631	10,634,740	267,348	77,608,509	88,510,597	2,306,982	258,154,210
(2) 経常費用							
事業費							
役員報酬	2,835,328	45,242	30,161	44,947	120,350		2,955,678
給料手当	19,592,460	1,031,188	114,581	1,604,061	2,749,830		22,342,290
臨時雇賃金	87,300			32,323,055	32,323,055		32,410,355
退職給付費用	608,760	32,040	3,560	49,840	85,440		694,200
福利厚生費	3,526,849	185,625	20,625	5,518,890	5,725,140		9,251,989
旅費交通費	357,860						357,860
通信運搬費	697,820	142,289	30,192		172,481		870,301
備品購入費	2,011,157						2,011,157
消耗品費	4,213,425						4,213,425
修繕費	4,057,867						4,057,867
印刷製本費	5,783,412		20,520		20,520		5,803,932
燃料費	4,812,952	249,950			249,950		5,062,902
光熱水費	22,446,945	1,181,418			1,181,418		23,628,363
使用料及び賃借料	4,179,934	102,904			102,904		4,282,838
保険料	447,154			15,870	15,870		463,024
諸謝金	2,608,000			0			2,608,000
租税公課	74,000	206,517		114,583	321,100		395,100

正味財産増減計算書内訳表  
平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

負担金	1,631,500						1,631,500
委託料	89,920,322	4,933,140		33,419,520	38,352,660		128,272,982
役務費	225,879			115,884	115,884		341,763
広告料	259,200						259,200
食糧費	312,834						312,834
著作権料	86,672						86,672
消費税	1,590,209	296,861	15,905	3,247,949	3,560,715		5,150,924
事業費計	172,367,839	8,407,174	235,544	76,454,599	85,097,317		257,465,156
管理費							
役員報酬						260,322	260,322
給料手当						572,886	572,886
退職給付費用						17,800	17,800
福利厚生費						103,125	103,125
交際費						63,000	63,000
旅費交通費						6,000	6,000
通信運搬費						14,720	14,720
印刷製本費						18,144	18,144
燃料費						6,820	6,820
租税公課						71,000	71,000
負担金						164,000	164,000
役務費						16,582	16,582
消費税						109,176	109,176
委託料						550,800	550,800
管理費計						1,974,375	1,974,375
経常費用計	172,367,839	8,407,174	235,544	76,454,599	85,097,317	1,974,375	259,439,531
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,031,208	2,227,566	31,804	1,153,910	3,413,280	332,607	△ 1,285,321
当期経常増減額	△ 5,031,208	2,227,566	31,804	1,153,910	3,413,280	332,607	△ 1,285,321
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	1,380,356	△ 847,603	△ 12,102	△ 520,651	△ 1,380,356		0
当期一般正味財産増減額	△ 3,650,852	1,379,963	19,702	633,259	2,032,924	332,607	△ 1,285,321
一般正味財産期首残高	△ 7,261,090	7,261,222	△ 445,042	△ 48,555	6,767,625	17,873,817	17,380,352
一般正味財産期末残高	△ 10,911,942	8,641,185	△ 425,340	584,704	8,800,549	18,206,424	16,095,031
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高						100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高						100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	△ 10,911,942	8,641,185	△ 425,340	584,704	8,800,549	118,206,424	116,095,031

貸借対照表  
平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	27,134,869	31,919,083	△ 4,784,214
未収金	13,285,206	11,615,774	1,669,432
流動資産合計	40,420,075	43,534,857	△ 3,114,782
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
長期定期預金	2,978,115	2,772,562	205,553
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	2,988,115	2,782,562	205,553
固定資産合計	102,988,115	102,782,562	205,553
資産合計	143,408,190	146,317,419	△ 2,909,229
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	24,413,911	25,359,069	△ 945,158
前受金	2,660,227	3,311,167	△ 650,940
預り金	239,021	266,831	△ 27,810
流動負債合計	27,313,159	28,937,067	△ 1,623,908
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	27,313,159	28,937,067	△ 1,623,908
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	16,095,031	17,380,352	△ 1,285,321
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	116,095,031	117,380,352	△ 1,285,321
負債及び正味財産合計	143,408,190	146,317,419	△ 2,909,229

# 財 産 目 録

平成30年 3月31日現在

平成29年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	つり銭準備金(手元保管)	公益事業 運転資金として	132,000
	普通預金	福岡銀行/飯塚本町支店/1416853	公益事業 運転資金として	21,278,586
		飯塚信用金庫/本店/1252644	収益事業 運転資金として	5,424,706
		福岡嘉徳農業協同組合/穂波支所/0083426	公益事業 運転資金として	299,577
未収金		公益事業 施設利用料金収入 入場料収入等 他2事業 飯塚市よりの受託収入	13,285,206	
流動資産合計				40,420,075
(固定資産)	基本財産	長期定期預金 福岡県嘉徳農業協同組合/穂波支所/22498294	運用益を管理事業の財源として 使用	100,000,000
	特定資産			
	その他固定資産			
	長期定期預金	長期定期預金 福岡県嘉徳農業協同組合/穂波支所/22498294	運用益を管理事業の財源として 使用	2,978,115
	出資金	飯塚信用金庫本店営業部		10,000
固定資産合計				102,988,115
資産合計				143,408,190
(流動負債)	未払金	委託料	平成29年度管理費及び事業費 の未払い分	24,413,911
		賃金		
		福利厚生費		
租税公課				
光熱水費				
使用料				
通信運搬費				
	負担金			
	前受金		平成30年度文化会館利用料前納金	2,660,227
	預り金	社会保険料預り金	職員社会保険料	239,021
流動負債合計				27,313,159
(固定負債)				
負債合計				27,313,159
正味財産				116,095,031

# 監査報告書

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

理事長 小野 正行 様

平成 30年 5 月 15 日

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

監事 安永 修治 (安永)

監事 吉田 秀樹 (吉田)

監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及び内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。